

テーマ 五月の候

主な花材



ショウブ

(愛知県産)

「ショウブ」の読みが武を重んじる「尚武」と同じであるように、葉や茎をスッと伸ばして咲く姿は、凛とした武士の風格と芯を感じさせます。「心意気」という花言葉は、そんな武士の姿が由来だそうです。

花言葉：心意気、優しさ、純粹



デルフィニウム(サファイア)

(兵庫県産)

つぼみがイルカの形に似ていることからギリシャ語で“delphinns (デルフィーヌス)”が語源になっており、また、花の形がツバメが飛ぶ姿に似ていることから「大飛燕草」という和名がついています。

花言葉：清明、高貴、慈悲



ナデシコ(楊貴妃)

(大阪府産)

名前の由来は、淡いピンク色の可憐な花を小さな子に例え、撫でたいほど可愛いことから「撫でし子」とつけられたそうです。

花言葉：純粹な愛



アセビ

(奈良県産)

名前の由来は、枝葉が有毒で、食べると馬が酔ったようになることに因みます。

花言葉：犠牲、献身

